九曜文庫
文庫30
D124
1
早稲田大学図書館

文庫30
D 124
1

題林愚抄

春部

立春
立春初
子日春雪
雪中子日
山霞
霞隔遠樹
海霞
早春霞
鶯
梅花
霞
野霞
霞
朔霞
雨中霞
山霞
橋霞
霞
木霞
霞

立春日
初春
子日
朔霞
霞
霞隔浦
霞
初霞
鶯
霞
竹霞
霞為友
霞
二月霞
霞

立春
初春
子日
霞
山霞
霞隔山霞
海霞
春霞
霞
朔霞
雨中霞
山霞
橋霞
霞
木霞

立春日
初春
子日
霞
霞
霞隔浦
霞
鶯
梅花
霞
野霞
霞
霞

春部二

梅

雪中梅　梅花雪　梅花雪の光　梅花雪の光　梅花雪の光

同

延喜

同

己上同

永徳

同

己上同

寛治

続千

同

新千

仏徳

古今

新勅

続後撰

続古

同

宝治

同

同
続撰
新千
同
同
新撰
同
新撰
新千
同
同
新撰
続古
続後撰
続古
続後撰

同　為家
続拾　公基
新拾　嬉一条兼白
玉葉　実能
同　為教卿
通俊

巳上同　為氏卿
拾集　かねはる
公経　隆博卿
千　為冬卿
同　行能
千　雅経
千　雅仲
毎山有感　基俊
子同　隆源
同　源重氏
同　五位つ院

新後撰　二条為忠　行宗
同　基の卿　初稚の松の子ゆかしき　大蔵の行宗
玉　九条ちかひら　稚の松の子ゆかしき　吉田つ院
新千　九条の内大臣　乃中に小松ぶりをやちよ乃なりぬらん　小舟
同　子同　二条の松乃子代のこゝ乃ゆかしき　久我大臣
同　松ひとむらの松とこの松とを引ぶ　大納言公実
同　子同の松とこの松とを引ぶ　亀山院
同　子代とこの松とこの松とを引ぶ　歌書
同　子代乃なりぬらん　歌仲
同　子代乃なりぬらん　基俊
同　子同の松とこの松とを引ぶ　隆源
同　子代乃なりぬらん　重家
同　子代乃なりぬらん　尺八
同　子代乃なりぬらん　季経
同　子代乃なりぬらん　為重卿
新後撰　初稚の松乃ひとくさ　為重卿
続拾　子代乃ひとくさ　後鳥羽院
続古　子代乃ひとくさ　源重氏
宗中　子同　白雪乃ふりぬる乃ちよ乃なりぬらん　五位つ院

千

新勅

続後撰

続古

同

同

已上同

延文百

同

已上同

新勅

延文百

続古

新拾

文保百

同

同

仏光院

同

同

同

同

同　ふくしの浦乃ゝとけのあさそ　九条光太皇女
新古　かた乃海のうすくこのまろ　後深草院宮
実方　ゆけのよとひまれしうき　俊成
兼盛　たとうるしくこ乃りしあ　俊成
兼盛　こ乃ゝるゝこの里用とて　俊成
同　ゝとくたゝ乃ゝ　公相
乃ゝ乃をゝこ山へよ　弘安御製
乃ゝ乃ゝこゝ乃のこゝ　弘安御製
乃ゝ乃ゝ乃ゝ　弘安御製
ゝ乃ゝ乃ゝ　弘安御製
ゝ乃ゝ乃ゝ　弘安御製

海震

松と雲

雲

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

已上二首
永徳二年

[illegible]

[illegible]
後千
新勅撰
千五百番

同
同
同
同

初春梅
早春梅

[illegible]
玉
同
同

[illegible]
雅冬
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
同
[illegible]
不知
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

旧屋号
咲き文号
宝号
祖号

金
乗山文
茅屋

玉
同
[illegible]
[illegible]
同

わしむ乃ち手ゝりめう号のつる乃ちうゝ今やなくらん
号の玉ゝ玉さまゝもゆうゝ玉ゝ今ゝてゝ玉ゝわをゝそゝ玉を
称号ゝゝてゝもゆゝそゝゝゝ行ゝ乃ち称をゝ行乃ち宝ゝこの号ゝ称を
ゝれ行乃ちゝゝものゝを乃ちゝゝゝゝゝ乃ち号のゝゝゝゝゝ乃ち
乃ちをゝゝゝかゝゝゝ乃ちのゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
号乃ちゝゝく河ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
称乃ちゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
野ゝゝゝ称乃ちゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
号乃ちゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
ゝゝゝ

新千
夢ふる
後撰
後千
新後撰
新拾遺
後拾遺
新後撰
月
玉
後千
夢ふる
山家集
金
新拾
夢ふる
新古

所望
所望
所望
所望
所望
所望

後撰拾
後千
月
月
後拾
後千
新千
月
月
月
新拾
新後拾
月
詞花
月
月
月

同

同

同

[illegible]

已上三首

[illegible]

雲にけらし葉

後千

後古

新撰

[illegible]

新古

玉

[illegible]

同

同

同

同

同

同

同
新源拾遺
[illegible]
同

[illegible]
[illegible]
[illegible]

類林思抄第二　春部二

梅

金

千

同

後拾

同

同

後拾

梅花

梅花

梅花

同

同

同

梅を題に

後古

後鳥羽

[illegible]

[illegible]

[illegible]

月の梅　同
嘯夜梅　同
夜梅　同
玉　同
彩勅　同
浜古　同
彩千　乘山女
紅梅　同
山家梅　乘山女
橘宿梅　乘山女
彩橋　乘山女
彩張梅　乘山女

月新八元れとも月こそ見ぬむしよの雅をさこそ有梅て　十五院宮
四八梅の人乃とあるみり義乃あるぬうつを梅うをもて　大宮大臣
梅くとそれらぬあのあやられ八和歌ら花のうしぬくり　世の中まて
梅うへ八うしの主乃ひなあくこを乃後ようれむ月をを　宮の御歌
花義よ八まうう匂ひとを宮のうつよ梅とを　歌有
花うひ梅のうちえをとそれらあうしに梅の花人のあなうり　師俊宮の御下
とうう八さ宿とを奇に梅の花人のあなうり　院大納言興福
神ひとくどうをれうへすさをををそ引屋よ匂山梅を　西行
我やこの梅されぬとを以とる人よ八つを　の彩乃主をを　歌
さくはうち花のうをとをあうれ花新よ梅乃ハ　西行
主風乃ををあうれ花新よ梅乃ハ　西行
を八ぬ山人乃ものさへやを匂ふうん梅乃下彩あのおう彩を　平経正
風俊を雪をうる盛の梅乃花れようをそうふ人を　彩勅
これあくもむ一とをうん盛の彩をの梅を主ををそ一也　猪熊宮左大臣
梅花りされよ匂ふ山里八雪ふうふ人乃をうをふ人乃　加賀宮歌助
梅くを乃ひよ主へて山里を梅ふうんをうひをるあく　西行
ひうりあるをよの花乃ふうを八かをを乃梅の主ひなりくり　和歌
あうあくにそをを宮ふ一ぬたの八やあ一ふよ宮の梅うえ　乘梅院閑院

義梅　乘山女
梅花の義　今
紅梅　乘山女
御　大閤舎
金　同
強千　同
彩千　同
同　彩橋
彩千　彩陰橋
同　同
同　同
強陰橋
梅の義　同

月乃ま主に花のりをそ人りりの下乃をの主乃を　乙雄
々よ義よ月今ををりせ八梅花むひりりゆ主乃風よ春さ　大納言經信
梅のよ雪のりりを和のをあの梅れをそくれぬ　乙雄
このまりに主一八のこれ紅乃をを八梅乃春のむをえ　乃春
わをまりに花ふうる風よまりに八ぬ梅乃春のむをえ　主夫
河さ月をとりをあをりをさ八姫乃そむりりの主御の糸　主夫
主夫まれまひをりりをさ八姫乃そむりりの主御の糸　主夫
主夫姫のをれ花りりを花をあて主の夫りりを御乃ひを　俊宗
白秀乃結をりりをを御乃花をとを主風をを　俊宗
さを姫の子をの紅梅花をりをを主りを花りり　俊宗
主りを梅花八ゆ主をを梅乃ひをを主風をを　乙雄
吹風の心ををりをひをを主風をを御乃ひをを主風をを　乙雄
々をれ八御の糸乃ゆをりをりをを御の糸　お園院
河さをりを主をあを主風の梅よをを御の糸　俊宗
主夫をを主風の梅よをを御の糸　俊宗
主夫をを主風の梅よをを御の糸　俊宗
主夫を

円
赤元出
近衛
五上円
永能
円
円
夕御
坊城御
円
新抜
張

円
円
円

池柳
池筋柳
河毛御
池毛御
河毛柳
柳掛池
田毛柳
面平柳
柳寄

玉
新千
新拾遺
千載
玉
新千
新拾遺
千載
同
玉葉
千載

よ藪
金
千
同
同
同
同
新古

聖花

[illegible]
[illegible]
[illegible]

去弥月　除都去月　霜月　月お霜　霜隅月　去月塾　去数

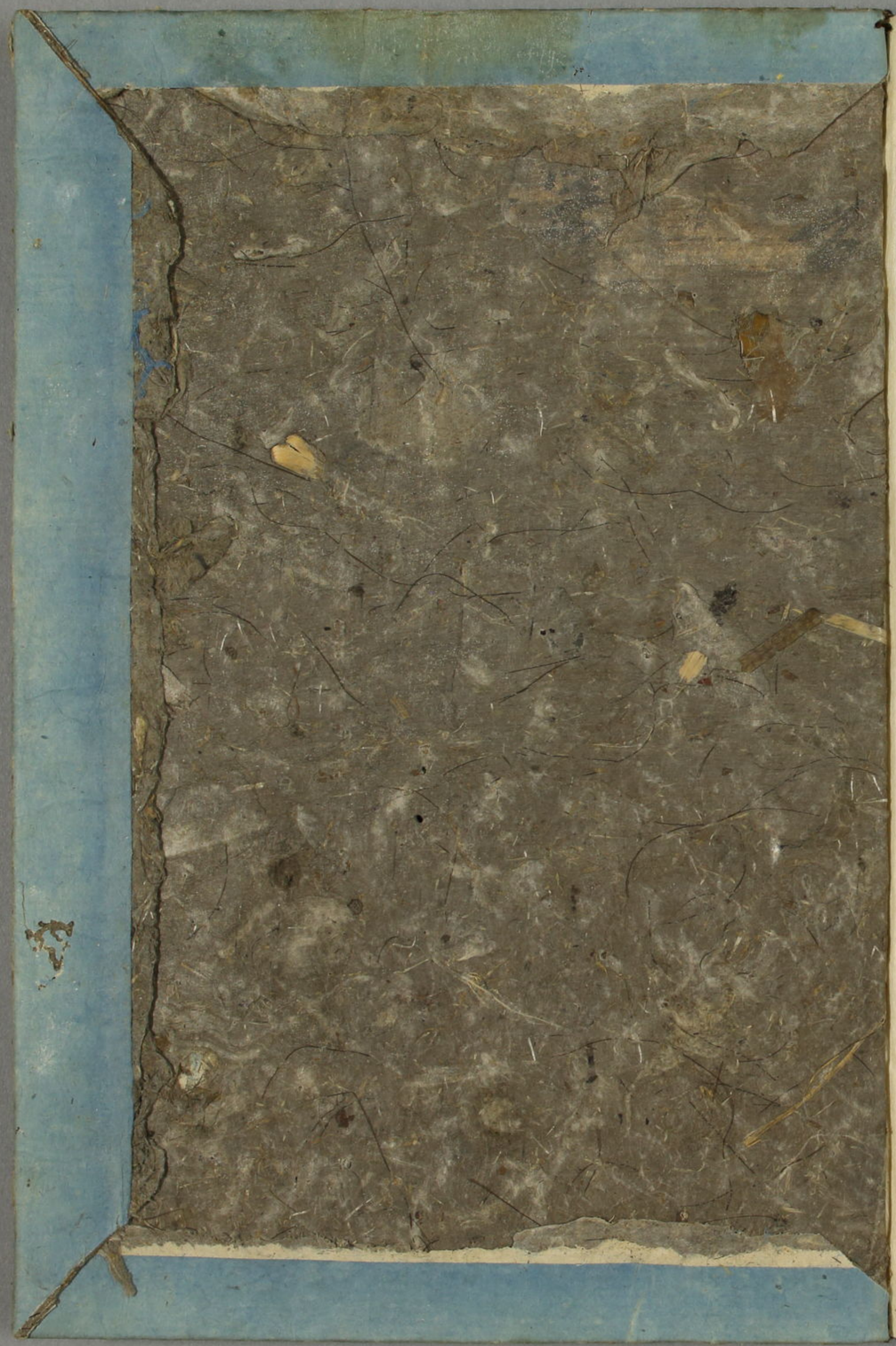
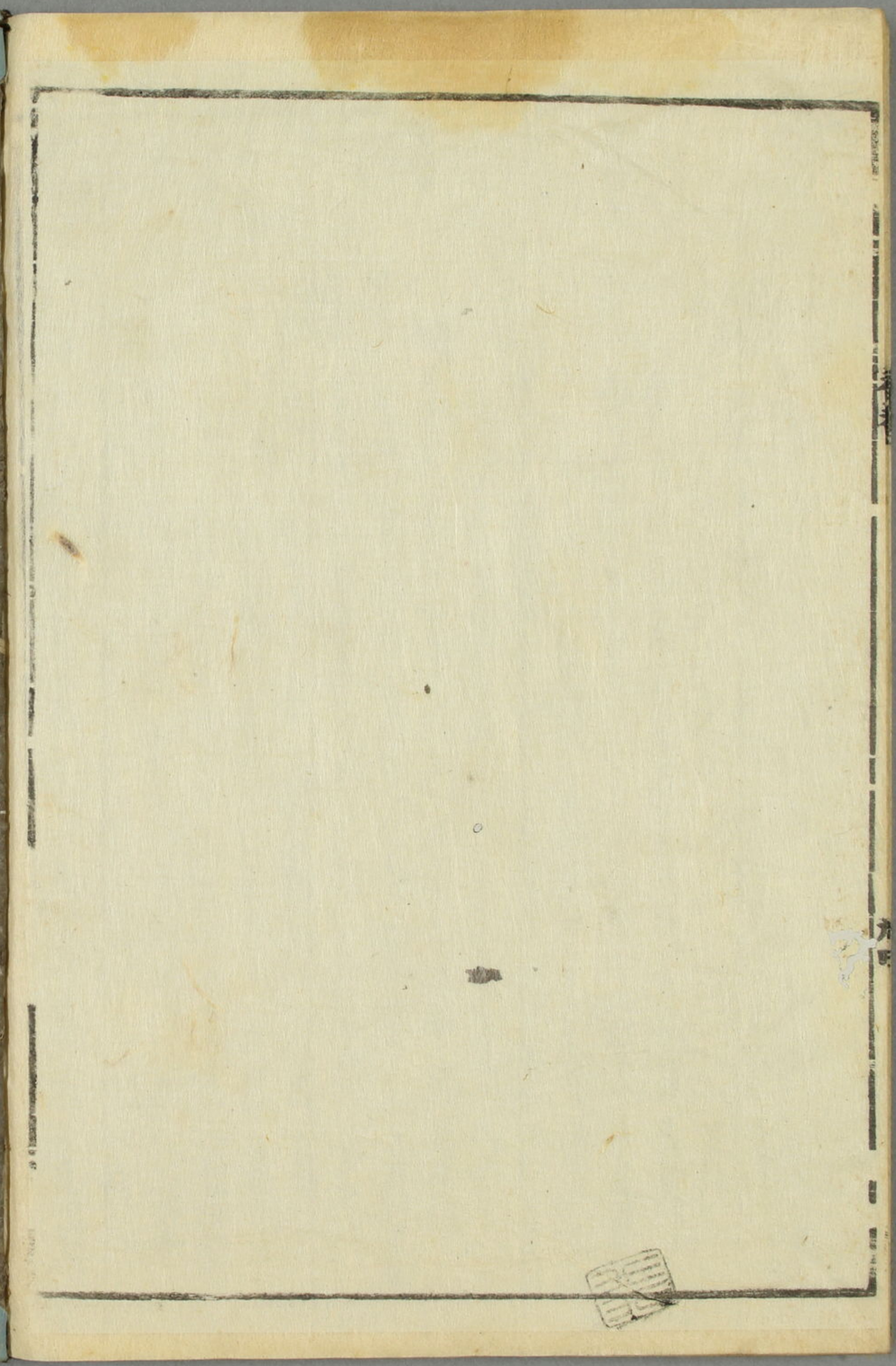
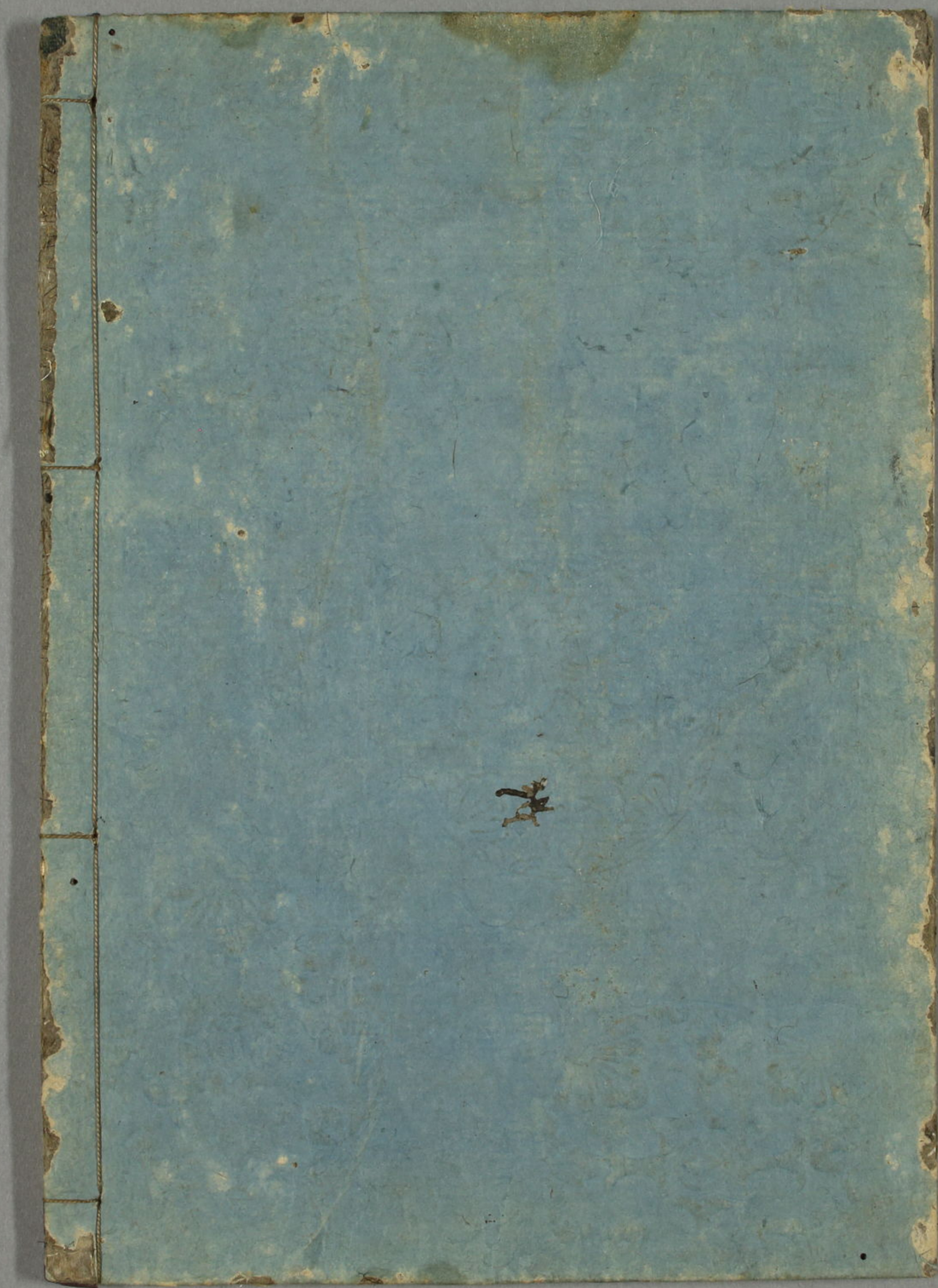
須千　須拾　新源拾　新拾　須源拾

玉　須源拾　須古　新拾

寿法

月のをとこあそびのとこ所のあるじ　ものそこ
と秋よ殺こうりとそこくあそびめる月よ殺そ
あのまうろうをとこまいつよの月ともむを
まこをこまこ〇まとこくこ山姫乃すこの神よのころ月うを
こそこそ立くせ表きのよ月をそ人ここくこうり
こうろ月新をこまこ〇くめくむまをよ殺人ぬまそこうひこ
まをまを〇くめくむまをよ殺人ぬまそこうひこ
いこうこよ殺ぬまこうひこ表きの殺ぬまこ
こうこ表のあまこ〇こ浜代のうこと人のむ殺こめこ神乃か
いこうこよ殺ぬまこうひこ表乃めこ〇まこ浜代よあひて
こうひをのこ浜こふあこもこるこあのこるこ表こ殺そ殺こ
あこ〇こ人乃ここここ殺れ表乃ありけこる人よこあれて
こあこ殺の表こ殺むこ乃ここ人せこ表こあれ
をこ殺をこここあこ人あまこ〇ここここのくこ
あこあまこの人乃表の表こくこよ人ここぬまこの表こ
あここ浜代のあくこうこ殺ここここここぬまこの表
殺こよここここここ殺こ人ここここ人ここ表ここ
のこここあこうこ殺こ人ここここ人ここ表ここ

伏見院　一条　お関白左大臣　伏見院　三位　お関白　中務　後嵯峨　お関白左大臣　お天皇　表　お関白左大臣　嘉元の院　西園寺　法親王　後嵯峨　法親王　隆弘　常人左大臣　後宇多

己上同　表法　下　同　表法　同　己上同　表法　己上同

わこここここ所のあまこ表こ殺こ殺こ殺こ殺こ殺こ
いこここここ殺こ殺こ殺こ殺こ殺こ殺こ殺こ殺こ
ここここここここここここここここここここ
ここここここここここここここここここここ
ここここここここここここここここここここ